

図書館ニュース

第34号(平成17年(2005)6月)

ご存知ですか？電子ジャーナルの 便利な使い方

サイエンス・ダイレクト「パーソナル・ログイン」

現在、本学で契約している電子ジャーナル・パッケージでは、アグリゲータ系の全文データベースである EBSCOhost(Academic Search Elite/Business Source Elite)とともに Elsevier 社のサイエンス・ダイレクトが、現在約 1,700 タイトルの全文情報(Full Text)を利用できる大規模なパッケージとなっています。

サイエンス・ダイレクトでは、「パーソナル・ログイン」を登録することにより、大量の収録データから求める情報を効率的に取り出すことができます。

「パーソナルログイン」では、お気に入りジャーナルリストの作成 検索式の保存、保存した検索式の再利用 電子メールアラートといった機能を利用することができます。

特に電子メールアラートは、最新の情報を定期的に電子メール送信する便利な機能です。

アラート機能の使い方

ユーザー登録画面
必要事項を入力して
[Done]をクリックする。

ユーザー登録

アラート機能を利用するには「パーソナルログイン」のためのユーザー登録が必要です。

- (1) サイエンスダイレクトの HP (<http://www.sciencedirect.com/>) に入ります。(図書館 HP <http://www-lib.shinshu-u.ac.jp/> の電子ジャーナルのページにも入口があります。)
- (2) 画面右上の[Register]をクリックして登録画面に進みます。
- (3) 登録画面で画面の指示に従い入力します。

パスワードは 5 - 20 文字の英数字で大文字と小文字を区別します。また、記号やスペースは利用できません。

e-mail アドレスの入力を誤るとアラート結果が送信されません。

- (4) [Done]をクリックすると登録内容を確認する registration successful ページが表示されるとともに登録内容が e-mail 送信されます。

「パーソナルログイン」にログイン

- (1) トップページ右上のログインボックス にログイン名とパスワードを入力して[Go]をクリックします。
- (2) 終了するときは、画面右上の[logout]をクリックします。

Search Alerts機能を使う

登録した検索式に合う論文が掲載されたときメール通知される機能です。

検索式の登録

- (1) [Search]をクリックし、検索画面を表示します。
- (2) 検索画面で検索語を入力し、[Search]をクリックします。
- (3) 検索結果画面が表示されますので、右上の[Save Search as Alert]をクリックします。
- (4) Save Search as Alert 画面が表示されますので、アラート名を入力し、アラートメール送信頻度（週1回等）を指定し、[Save Alert]をクリックします。

Volume/Issue Alerts機能を使う

登録した雑誌に新しい巻号が掲載されたときメール送信される機能です。

- (1) [Journals]をクリックし、雑誌一覧表示画面を表示します。
- (2) 雑誌一覧表示画面で求める雑誌名をクリックし、各雑誌のトップ画面を表示します。

- (3) 画面の右側の Alert me when new Journal Issues are available をチェックし、[Submit]をクリックします。

Citation Alerts機能を使う

登録した論文が他の論文に引用されたときメール送信される機能です。

- (1) Search Alerts と同じ手順で、論文を検索し、検索結果画面を表示します。
- (2) 検索結果画面で求める論文の下の [SummaryPlus](#) | [Full Text + Links](#) のどちらかをクリックし、論文の抄録（またはフルテキスト）を表示します。
- (3) 画面右側の [Save as Citation Alert](#) をクリックします。

登録アラートの表示と削除

[Alerts]をクリックすると登録されているアラート一覧が表示されます。また、その画面でアラートの削除ができます。

「ジャパンナレッジ」講習会(6.28/Tue)のお知らせ

現在、トライアルを実施している「ジャパンナレッジ(JapanKnowledge)」ですが、下記のとおり説明会を開催します。興味のある方は、どなたでもご参加ください。

ジャパンナレッジ説明会

- 日 時： 平成 17 年 6 月 28 日（火）14:00～16:00
場 所： 附属図書館会議室（1 階）事務室入口または階段下からお入りください。
講 師： 後藤由道氏（株式会社ネットアドバンス）
対象者： 学内者の方ならどなたでも
内 容： デモ形式による説明 / 質疑

JapanKnowledge って何？

「日本大百科全書（ニッポニカ）」を中心に「現代用語の基礎知識」、「imidas」や「日本人名大辞典」さらに言語辞典など、10 以上の辞典類を横断検索することができます。また、セレクトした URL 情報も付加され相互参照リンクの構造も特長です。

このほか「週刊エコノミスト」の記事全文などの文字情報に加え、画像・音声などのマルチメディアで利用できる新しい形の、Web から利用できるレファレンス・ツールです。

学生の皆さんのレポート作成に！教職員の皆さんの仕事に！ JapanKnowledge は強力な助っ人です。図書館 HP の入口からご利用ください。